



平成24年11月2日

各位

上場会社名 ホクト株式会社
 代表者 代表取締役社長 水野 雅義
 (コード番号 1379)
 問合せ先責任者 専務取締役管理本部長 高藤 富夫
 (TEL 026-259-5955)

連結業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成24年5月17日に公表した連結業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成25年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	23,900	850	900	480	14.39
今回修正予想(B)	19,957	△1,840	△2,009	△1,752	△53.20
増減額(B-A)	△3,943	△2,690	△2,909	△2,232	
増減率(%)	△16.5	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成24年3月期第2四半期)	21,578	988	460	40	1.22

平成25年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	55,700	8,300	8,400	4,870	145.99
今回修正予想(B)	51,700	5,600	5,500	2,670	80.04
増減額(B-A)	△4,000	△2,700	△2,900	△2,200	
増減率(%)	△7.2	△32.5	△34.5	△45.2	
(ご参考)前期実績 (平成24年3月期)	51,497	7,919	8,278	4,408	133.50

修正の理由

当第2四半期連結累計期間につきましては、景気の不透明感からくる消費者の生活防衛意識の高まりと天候に恵まれる形での野菜価格の低迷により、きのこ単価が低調に推移したことや、本来需要期となる9月が記録的な残暑となり需要が伸びなかったことなどから、国内におけるきのこ事業の売上高は低調に推移いたしました。その結果、営業利益、経常利益及び四半期純利益(当期純利益)等にも影響を及ぼし、平成24年10月19日には第2四半期累計期間及び通期の個別業績予想の下方修正を発表いたしました。また、化成品事業におきましても、依然として販売環境は厳しく計画に対し、僅かながら未達の見通しとなっております。そのため、当第2四半期連結累計期間の売上高は当初予想を下回る見通しとなり、連結業績予想を下方修正することといたしました。それに合わせ、営業利益、経常利益及び四半期純利益につきましても修正することといたしました。

また、通期の連結業績予想につきましては、きのこ市場が天候要因や市場環境に影響されるなど不透明な要因はありますが、きのこの需要期であることから売上高、営業利益、経常利益及び当期純利益は下半期の予想数値を据え置いた見通しとした上で、下方修正することといたしました。

(注)上記の業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上